

## 【奨励賞】

### アウトレットで食品ロスを削減 ～環境債で地球を救え!!～

日本大学 経済学部

榎本 千春

〃

大見 陽介

〃

土屋 智人

〃

橋本 実季

#### (要旨)

現在、日本では、莫大な量の食品が廃棄されており、いわゆる「食品ロス」が社会問題となっている。この問題は、単に「もったいない」だけにとどまらない。食品を焼却処分すると温暖化に繋がるなど、「食品ロス」は環境への負担となっている。また、廃棄処分に伴う費用も多額である。しかし、日本人の「食品ロス」への意識はいまだ低いのが現状である。

この問題に対して、本論文では、築地市場跡地に食品アウトレットを創設することを提案する。当アウトレットにて、今まで市場に出ていない「企業の食品在庫」を安価で販売し、企業の食品廃棄量を削減する。また、環境債の発行によって資金調達を行うことで、環境問題や食品ロスへの関心が高まることも期待できる。

本提案が実現すれば、食品ロスにかかる社会的・経済的コストが削減され、環境問題の改善が期待できる。